



# 教育学の視点から戦争と 平和の意味を問い直す

— 広島平和記念資料館のラスト・10・フィートのリデザイン —

2022 8 / 10 Wed. 15:00-16:30

オンライン会議システムを使用します

## ■ スケジュール 司会・進行 金鍾成・草原和博(広島大学)

趣旨説明 金鍾成(広島大学)

広島平和記念資料館のラスト10フィートのリデザイン発表会

2022年度 平和情報発信演習(戦争と平和の教育学)I 受講者一同(20名)

指定討論 川口隆行(広島大学)

質疑応答・まとめ

広島大学で開講された「戦争と平和の教育学」では、ヒロシマを取り巻く多様な語り  
を解体し、自らのヒロシマの再構築する「広島平和記念資料館のラスト10フィートの  
リデザイン」プロジェクトを行いました。本セミナーでは、学生が提案するリデザインの  
鑑賞とそれに対する意見交換を通して、「戦争と平和をなぜどのように教育するか」  
という問いに対する答えを探っていきます。

EDUCATIONAL VISION RESEARCH INSTITUTE

主催／科学研究費\_若手研究「「難しい歴史」の教育的活用」に挑戦する  
トランスナショナル歴史対話のデザインリサーチ  
(22K13707\_研究代表者:金鍾成)

共催／広島大学教育ヴィジョン研究センター(EVRI)

お問い合わせ先

Tel 082-424-5265

Mail [evri-info@hiroshima-u.ac.jp](mailto:evri-info@hiroshima-u.ac.jp)



QRコードからのお申し込み可▲